

2007 年度

科目名 情報システム論 A	対象学科・学年 文学部コミ3回生 人間人社3回生	担当者 大倉 孝昭
授業テーマ システムアドミニストレータの仕事を通して、利用者の立場から情報化を推進するための知識と考え方の習得を目指す		
授業の概要と目標 経済産業省の実施している、初級システムアドミニストレータ試験に合格できる知識を身につけることを最終目標とする。仕事の進め方やインタフェースの設計、ネットワーク化に対応したシステムの設計などについてテキストに沿って、講義と練習問題を通して学習を深める。1回あたりの学習内容が多いので、問題演習を課題とすることも多い。		
評価方法 毎時間、オンライン演習問題により理解度チェックを行う。学年末に試験を行い、それらを総合的に評価する。新聞記事を題材にレポートを求めることもある。		
テキスト 初級シスアド標準教科書	テキスト 初級シスアド標準教科書	テキスト 初級シスアド標準教科書
参考書	参考書	参考書
授業スケジュール・内容 1. 仕事の進め方 2. コンピュータシステムの活用／コンピュータの仕組み（役割）／コンピュータの種類／ソフトウェアとその種類 3. 通信ネットワーク／ファイルとデータベース／コンピュータシステムの処理形態 4. DFD,ER モデル／DFD を用いた要求分析・要求定義／データの収集／データの整理と分析 5. QC7つ道具／新QC7つ道具 6. データの加工／データの表し方／経営科学 7. 基幹業務システムの概要／入出力画面の設計／入力操作の定義 8. 出力設計／出力レイアウト設計／テストおよび検収の支援／システム運用の支援 9. エンドユーザコンピューティングとは 10. パソコンの基本構成／パソコンの動作の仕組み／パソコン本体の形態による分類／CPU 11. メモリ／外部記憶装置／入力装置／出力装置／インタフェースとバス 12. パソコンソフトとは／プログラミング言語／身近なアプリケーションソフト／業務ソフトウェア 13. OSの働き／さまざまなOS／データの種類とデータ変換／OSの基本操作 14. 表計算ソフトの利用／データベースソフトの利用 15. 試験のための演習 利用ソフト：Internet Explorer		